

## 令和4年度事務事業評価シート（令和3年度決算）

事業コード	310 - 3 -	作成者氏名	山門 俊郎	連絡先	0833-72-1426
事務事業名	国民健康保険運営事業		担当課	市民課	
予算費目	国民健康保険特別会計	款 1	総務費	項 1	総務管理費
第2次 総合計画	基本目標	コード	3	項目	安全・安心に包まれて人が心ゆたかに暮らすまち 心ゆたかに暮らすために 社会保障の充実
	重点目標		1		
	政策		6		
					第2次総合計画 135頁

対象	国民健康保険被保険者	意図 (対象をどのようにしたいのか)	国民健康保険制度に基づき、安定した運営を図る。
事務事業の概要	国民健康保険事業の安定した運営のために、資格の適正管理、国民健康保険税の賦課・徴収を行うとともに、制度の周知に努める。		

事務事業の成果指標	単位	2年度実績	3年度			6年度目標	類似団体等の実績値等
			実績	目標	達成度		
国民健康保険税収納率(現年度分)	%	97.1	96.9	93.0	104.2%	95.7	
国民健康保険税収納率(滞納繰越分)	%	14.1	9.6	19.7	48.7%	19.7	

◆事務事業（予算事業）を構成する業務◆

番号	業務の名称 (●=行動計画対象業務)	活動指標・事業費(千円)				業務評価	重点業務
		指標名 事業費	単位	2年度実績 2年度決算	3年度実績 3年度決算		
1	資格管理・保険給付事務 ●	事業費	千円	23,504	17,835	37,365	A
2	賦課徴収業務 ●	事業費	千円	5,083	4,744	5,176	B
3	国民健康保険運営協議会運営業務 ●	開催回数 事業費		1 千円	1 56	1 62	A
4	趣旨普及業務 ●	事業費	千円	256	422	466	A
5		事業費	千円				
6		事業費	千円				
7		事業費	千円				
8		事業費	千円				
9		事業費	千円				
10		事業費	千円				
11		事業費	千円				
12		事業費	千円				
13		事業費	千円				
14		事業費	千円				
15		事業費	千円				
直接事業費の合計(千円) A				28,899	23,057	43,069	
職員人件費等		業務量(人工数)		8.07人		【業務評価】	
		人件費(千円) B		49,581		A: 達成済 目標水準プラス見直し	
人件費を含む総事業費(千円) A+B				72,638		B: 実施手法の要改善	
財源内訳		国庫支出金		65		C: 目標水準マイナス見直し 実施手法の見直し	
		県支出金		4,227		D: 業務廃止・完了の意向	
		地方債				E: 3年度を以て廃止・終了	
		その他				F: 一時的に実施無し	
		一般財源		68,346			

「重点業務」欄で、最重点化、重点化する業務として選択した理由
国民健康保険運営事業は、自治事務のため重点化する業務を選択できない。 国民健康保険制度を安定的に運営するため、加入・脱退などの資格を適正に管理するとともに、公平公正の観点から保険税の適正賦課、収納率の向上に努める。

◆事務事業の評価◆

評価の視点	事務事業を実施した結果をそれぞれの視点で評価する。
事務事業の成果	成果指標を踏まえ、達成度や事業の効果を分析する。 国民健康保険税は、健全な国保財政を維持するための貴重な財源であり、納税義務者間の公平を保つために、賦課された保険税を確実に徴収していくことが重要となる。 令和3年度の国民健康保険税収納率は、現年度分は目標を達成したが、過年度分は目標を下回った。目標を達成するため、引き続き、収納対策課と連携した収納率向上対策に取り組む。
業務構成の有効性	事務事業の意図を達成するための業務の構成として適切かどうかを分析する。 国民健康保険制度の安定的運営を実現するため、資格管理業務、賦課業務及び趣旨普及業務を行うことは有効である。
実施主体の妥当性	事務事業に対する市の役割、関係団体等（企業、地域団体、NPO等）の役割分担が適切かどうか分析する。 自治事務であるため、市が実施主体であることは妥当である。

◇担当課における改善等の案◇（※以下、意思形成過程につき非公開）

事務事業執行責任者 （課長名）	中田 博行	最終評価責任者 （部長名）	縄田 光洋
--------------------	-------	------------------	-------